

弘前大学医学部附属病院で診療を受けられた皆様へ

研究機関名： 弘前大学医学部附属病院

高度救命救急センター

研究責任者： 向井 峻太

当院では患者さんの試料・情報を利用させていただき、下記の臨床研究を弘前大学大学院医学研究科倫理委員会の承認ならびに研究機関の長の許可のもと、倫理指針および法令を遵守して実施します。

本研究への協力を望まれない患者さんは、下記連絡先までお申し出くださいますようお願いいたします。

臨床研究名称 非移植施設における肺移植後患者管理の現状と課題

研究の目的

間質性肺炎をはじめとした慢性進行性呼吸器疾患を有する患者において、肺移植は救命を目的とした唯一の治療選択肢となる可能性があり、同時に患者の生活の質（Quality of Life：QOL）を改善に寄与します。

本邦において、肺移植施設は現時点で 12 施設と限られており、肺移植が必要と考えられる患者は各かかりつけ医療機関から移植実施施設へ紹介され、肺移植を待つこととなります。一方で、肺移植手術が無事に実施されたのちは、拒絶反応を予防するために複数の免疫抑制薬を使用する必要があります。移植患者の増加に伴い、これらの管理は移植実施施設のみでは困難となっており、非移植施設であるかかりつけ医療機関の役割の重要性は増してきています。

肺移植後患者に関する報告は、移植実施施設からのものが中心であり、非移植施設における肺移植患者の管理に関する現状と課題についての情報は不足しているのが現状です。本研究は、肺移植を実施され当院へ通院している患者の臨床情報を収集・解析し、患者背景・待機中の管理を把握することで、移植実施施設・非実施施設間の医療連携体制の強化に寄与することを目的とします。

研究実施期間 実施許可日 ～ 2026 年 10 月 31 日

対象となる方 2014 年 1 月 1 日から 2024 年 10 月 31 日までに、肺移植が実施されその後当院を受診した患者さんが対象となります。

利用させていただきたい試料・情報について

カルテに記録されている情報のうち、以下について標記研究のために利用します。

初診時・肺移植登録時年齢、性別、身長、体重、BMI、喫煙歴、併存疾患、原疾患、肺移植登録日、肺移植実施日、生存・死亡、死亡日、死因、急性増悪の有無・回数、肺移植後の合併症、合併症による入院の有無、移植施設への問い合わせの有無。

なお、利用に当たっては氏名、住所、電話番号、患者番号等個人を特定できる情報を削除し、本研究のための固有の番号を付して（これを仮名化といいます）、行います。

本研究課題について、より詳細な内容をお知りになりたい場合は下記へご連絡ください。
患者さん／その代理人の方から、試料・情報の利用停止を求める申し出があった場合は、当該患者さんの試料・情報については対象から除外します。ただし、連絡いただいた時点で既に研究成果公表済の場合は、該当者のデータのみを削除する等の対応は出来かねますので、ご了承ください。

本件連絡先	高度救命救急センター 向井峻太 〒036-8562 青森県弘前市在府町 5 連絡先電話番号 0172-39-5468 E-mail : smukai@hirosaki-u.ac.jp
--------------	---